高校ベンチャー留学２０２２～第１６期生～

４日間の出会いがあなたの人生を変える！

★期　　間　　令和４年８月１日（月）～８月４日（木）
★参　　加　　今治市の高校生　４名
★内　　容　　８月１日（月）～８月３日（水）
ふるさと企業１社、ベンチャー企業４社

８月４日（木）
今治地域地場産業振興センターにて成果発表会

プログラム

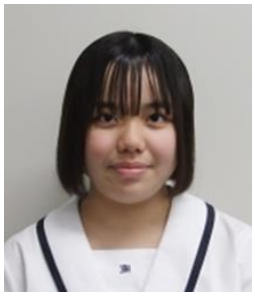
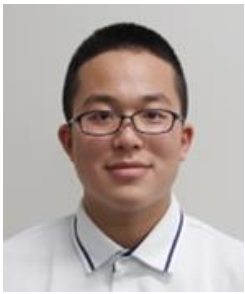
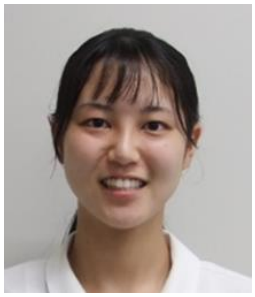
タイムスケジュール	
2022 年８月１日（月）　高校ベンチャー留学　１日目（船橋）	
時間	内容
【留学ゼミ１】 １４：３０～ １６：００	株式会社ピーターパンへ訪問 取締役会長/横手　和彦　氏
２０２２年８月２日（火）　高校ベンチャー留学　２日目（東京）	
時間	内容
	パイプドＨＤ株式会社へ訪問 代表取締役社長/佐谷　宣昭　氏

【留学ゼミ３】 １３：３０～ １５：３０	コネクテッドロボティクス株式会社へ訪問 代表取締役/沢登　哲也　氏
【ミーティング】 １６：４０～ １８：００	東予学舎公益財団法人　東予育英会

２０２２年８月３日（水）　高校ベンチャー留学　３日目（東京）	
時間	内容
【留学ゼミ４】 ０９：００～ １１：００	株式会社ゲットイットへ訪問 代表取締役/廣田　優輝　氏
【留学ゼミ５】 １３：００～ １５：００	株式会社 JEPLAN へ訪問 代表取締役社長　高尾　正樹　氏

２０２２年８月４日（木）　高校ベンチャー留学　４日目（今治）	
時間	内容
【成果発表会】 １５：００～ １６：００	東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要かを深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者の方の前で発表しました。

高校ベンチャー留学に参加し、東京の社長さんと出会ってどう感じましたか？

 今治明徳高等学校矢田分校 １年生 山本　睦実さん	私は東京の社長さんといろいろな話をして運と努力が大切なんだと感じました。運と出会うための努力が必要なのではないかとも思いました。どの社長もよいチャンスを迷わずつかんでいるなと思いました。そのために行った努力もとても伝わりました。自分が変わるきっかけにもなりました。自分が変わって何事にも最大限に努力ができるようになりました。とてもよい経験ができてありがたいなと思いました。
 今治西高等学校２年生 渡邊　翔太くん	社長の皆さんに共通して言えることは、「この人に私はついて行きたい」と思えることです。明確な信念、高い目標などがそう思わせるのでしょう。私も誰かを従えるというような偉そうなものではなくて、自然と愛され慕われるような存在になりたいです。そのためには、約束を守ることや他人を尊重することなど人間として基本的な力を確実に身につけ、自分の目標に向かって努力できる存在を目指そうと感じました。
 松山東高等学校２年生 盛武　虹色さん	面白く楽しく仕事をしている大人と出会いたいと思い今回の事業に参加しました。実際に訪問してみて、私の中の既成の考えが変わったり、無駄な心配がなくなり進路を前向きに考えられるようになったりしました。これからは色々なものに興味を持ち、最大限に吸収し、良い意味で楽観的に生きていきたいです。東京の波に揉まれて、良い刺激をたくさんうけた夏の三日間。出会った全ての人々、価値観、景色を大切にし、楽しみながら前向きに歩んでいきたいです。
 今治北高等学校１年生 粟津　百絵さん	みなさんとても気さくな方だなと感じました。自分の立場からだけでなく、社員さんの立場や私たちの立場からなども物事をよく観察し、研究していました。社長だから当たり前かもしれませんがとてもすごいことだと思います。そして、とても努力をしている方々だと感じました。挑戦して失敗して学ぶ。それを何回も繰り返しているから、このような素晴らしい方々になられたのだと思いました。私もそうなりたいと強く思います。

『高校ベンチャー留学２０２２』新聞

２０２２．８／１～８／４

主催・今治地域地場産業振興センター

パイプドHD株式会社　代表取締役社長　佐谷　宣昭　氏

奥左から
今治北高等学校１年生
粟津 百絵さん
松山東高等学校２年生
盛武 虹色さん
今治明徳高等学校 矢田分校 １年生　山本 睦実さん
今治西高等学校２年生
渡邉 翔太くん
手前左
パイプドＨＤ株式会社
代表取締役社長　佐谷 宣昭氏
株式会社ネモフィラ
代表取締役社長　島谷 豊氏
引率大学生
法政大学
千葉　泰雅さん
明治大学
越智　悠介さん

「雰囲気」

今回訪問させていただいた五社の中で一番社員数が多く、格式のある会社だなという第一印象でした。しかし、社長とお話しさせていただいたり、社内を回って社員さんとお話をさせていただく中ですごく雰囲気がいいなと感じました。社長さんと社員さんとの距離が近く、みなさん気さくな方でした。そこには社内の工夫もありました。社長室がいい意味で社長室らしくないことやまるでキャンプ場のような休憩スペースがあったり一人になれる個室スペースが何個もあったりしました。社員のことをよく考えてる会社なんだと思います。私だったらこの会社で働きたいなと思いました。

（粟津百絵）

「自由な会社で楽しく」

個人が作業できる個室があったり、色々な背景を持つ人が共に働くなどする自由なパイプドＨＤさんで、楽しい大人になるために必要なことを学べました。

まず、人付き合いはシンプルで、互いに利益のある関係を結ぶことが最適だということです。確かに利益ばかりを考えたり、負担ばかりが大きくなったりしては心地よい関係性にはなれません。ビジネスの基本ともなるこのことが人生を潤す最高の友人をつくる方法にもなるとおっしゃっていました。

次に、自分の限界を知るためにも壁にはぶち当たるべきだということです。かなり超越した例ですが、佐谷社長は難題に遭遇した際メンタルの筋トレだと思い楽しんでいるようです。また、それにより精神の強化だけでなく次の体験に活かせる経験を得られます。そして何よりも誠実に生きるべきだということです。他人にも自分にも言い訳をせず、真摯に生きることが良い縁を掴み、困難に全力で立ち向かえることにも繋がります。

（盛武虹色）

高校ベンチャー留学事業は平成十八年からの事業で、開始当初から高校生の受け入れをしていただいている唯一の企業です。受け入れをお願いしたころは株式上場を控えお忙しい時期にもかかわらず高校生一人一人にアドバイスをいただきました。現在ではグループ全体で社員が五百名を超える企業に発展し、益々お忙しい中での訪問でしたが、最初の訪問時と変わらず高校生一人一人の質問に答えていただき、これからたくさんの大きな選択をしていく高校生達にとって指標となる大切なお言葉をいただきました。

社長と名刺交換

JEPLAN株式会社　代表取締役 執行役員社長　高尾　正樹　氏

「自然にも人にも優しい環境設計」

便利さにプラスして環境への配慮。これは、高尾社長のおっしゃっていた言葉で特に心に残ったものです。環境活動と聞くと私はどうしても人間にとっての便利さなどを、人間中心的な悪だと批判するものだと思っていました。例えば、便利なプラスチックで作られたストローを環境に優しいとされるが水分でふやけやすい紙製のものに変える取り組みや、二酸化炭素を極端に害悪視する風潮などです。もちろんそれらが環境を破壊していることには間違いありません。しかし、それらが私たち人間に豊かさを与えてきたことも事実です。

人間にとっての優しさと自然にとってのそれのバランス。その難しい課題に取り組むＪＥＰＬＡＮさんの強い気持ちを高尾社長の穏やかな語り口から感じられた講座でした。

（盛武虹色）

「循環型社会に向けて」

今はいろいろなものがリサイクルされていますが、多くは同じものに戻るのではなく品質が劣化したものに生まれ変わります。だから何度も生まれ変わるということができず、最終的には捨てられます。そこでJEPLANでは服やペットボトルをリサイクルしてもう一度同じものに生まれ変わらせています。こうすることで資源を完全に循環させられます。私が印象に残ったのは、このような社会的な意義のある技術開発にワクワクしながら取り組まれていることです。私も全てのものがリサイクルされて天然資源を必要としない社会が実現すればと思うとワクワクします。環境問題は喫緊の課題であるだけに、真剣にかつ楽しく取り組むことが重要だと思います。

（渡邉翔太）

株式会社ピーターパン　取締役会長　横手　和彦　氏

「本当に大切なこと」

私は将来やりたいことがなく、不安で焦っていたのでピーターパンの横手会長に相談しました。すると「将来の夢が高校生までの間で決まっている人は天才といわれる人だよ。私たち凡人は凡人らしく、今、目の前のことを一生懸命頑張ろう。そうすれば、いつかはやりたいことが見えてくるよ。」とおっしゃっていました。私はハッとしました。その通りだと思いました。夢のことを考えるより目の前のことを完璧にこなしていこうと思いました。私は会長の考え方がすごくいいなと思います。人生で一番大切なのは愛だということや運を見つけるために努力をするということ、何事も前向きにお考えになるからです。私も会長のような考え方の人間になりたいです。

（粟津百絵）

「学んだこと」

私がピーターパンさんを見学して感じたことは前向きに努力をすればおのずと結果もついてくるということです。絶対に結果がすべて良いということではないだろうけど努力をする姿勢を学んで努力の大切さをもう一度学ぶことができました。私が一番心に残った言葉は自分のことを好きでいなさいという言葉です。自分に対する愛が必要だとおっしゃっていました。その言葉を聞いて自信にもつながるなと思いました。自分に自信があればネガティブではなくポジティブに考えることができるので自分を好きでいるのは良いことだなと思いました。ピーターパンさんの会社で学んだことや感じたことを心に刻んで将来の夢に活用していきたいです。

（山本睦実）

コネクテッドロボティクス株式会社　代表取締役　沢登　哲也　氏

「人間らしいロボット」

沢登社長のお話や実際に見せていただいた調理ロボットを通して感じたことは、人間らしさは不可欠なものだということです。繊細で優しい人間らしさは、これから社会がどれほど合理的なものになろうともなくならないものなのだと思いました。例えば、ソフトクリームを作ってくれるロボットにとって、それが牛型である必要は生産という観点ではありません。けれども、おしゃべり好きなウシが接客してくれることでしか得られない楽しさや充実感があります。考えてみれば食欲を満たすためだけに食事をすることはあまりなく、豊かで楽しい時間を過ごすためにしているように思います。

調理ロボットを使って食を豊かにするコネクテッドロボティックスさんの活動は、生産や効率だけでなく、人間にとっての楽しさや幸せを叶えてくれるように思いました。

（盛武虹色）

「エンジニアとして」

食産業は市場規模こそ大きいものの、多品種少量の生産体制や不定形の食材の取り扱いが機械化を阻み、人手不足やその労働環境が問題になっています。技術革新に取り残されている業界を、最新のロボティクスで改善しようというビジョンに私はとても感動しました。技術的な課題や採算の面から大手が参入していない業界に果敢に挑めるのもベンチャーの魅力です。誰も作ったことがないけど、でも本当にこういうものが欲しかったと言われるようなものを作ることがエンジニアにとっての目標だと思います。そしてその根底に社会をよりよくするという目的があるべきです。最新技術を様々な業界であまねく活用する方法を考えてみようと思いました。

（渡邉翔太）

株式会社ゲットイット　代表取締役　廣田　優輝　氏

GET IT

「学んだこと」

私はゲットイットさんの会社を訪れてよい施策だなと感じたのは一緒に働く社員と共にいろいろなことを決めていくということです。ホームページ上でも書かれていたのですが、私は本当に社員と決めているのかと疑いましたが社長のお話を聞いて社員と一緒に決めるほうがいろいろな意見が出ていい方向に進んでいるのが目に見えてわかりました。目標売上や営業ノルマを決めていないのも驚きました。この会社で学んだことは得意なことを生かすということです。自分が得意なことを生かすことができれば、苦にならないし売上も上がると感じました。私はゲットイットさんの会社に行って学んだことをこれからも生かしていきたいです。

（山本睦実）

「全員参加」

ゲットイットの経営方針に衝撃を受けました。これまでの私が会社という組織に対して抱いていたイメージが崩されたからです。この会社は全員が経営に参加し、主体的に考える自律分散型の経営を目指しています。こうすることで経営陣と現場のギャップも小さくなるし、社員が自分で決めるので文句を言いようがなくなります。また、その決定のための行動指針が明確に定められていました。その一つ一つが社員が自分に誇りを持てる内容になっていて、確かにこの会社で働く人はやりがいを感じていそうだなと思いました。サーバーの取り扱いという信頼性が求められる業種でこの経営方針は意外に感じましたが、これから広がっていくのかもしれません。

（渡邉翔太）

高校ベンチャー留学2022
公益財団法人　東予育英会　東予学舎

◇東予学舎の食堂を利用し、振り返りを実施しました。

東予学舎：愛媛県東予地区の高校を卒業し、進学のため、関東の学校へ入学見込の男子学生が利用できる学生寮。

高校ベンチャー留学2022　成果発表会

東京で出会った社長との対話で、自分の目指す将来には何が必要か深く考え、目的達成のための計画表「自分プロジェクト」を作りました。それをプレゼン形式でコメンテーターの方や保護者の方の前で発表しました。

「将来の道」

私は今回、様々な人間性を学びました。しかし、将来したいことを書けといわれるとなかなか思いつかず、一番最後まで悩みました。その中で自分の長所を生かせる、イントレプレナーという一つの道が浮かんできました。この仕事は企業内で新規事業を立ち上げ、そのリーダーとなることです。今まで全く思いつかなかった将来を少しでも見つけることができたのではないかと思います。これから大学受験までの間、まず、目の前のことを一生懸命します。その中で今回のような将来について考える時間や様々な大人と話す機会を増やしていきたいです。

（粟津百絵）

「発表会を終えて」

今回の発表を終えて私は考え方がとても変わりました。いろいろな会社を訪れて社長の考え方もさまざまでとても勉強になることを学んだなと思いました。私は検察官になりたいという夢があります。起業をするという観点からみれば全然違うけれど検察官になるには広い視野と知識が必要なのでいい勉強になりました。このプロジェクトに参加してどのように努力をすればよいのかということもわかりました。いろんな意見を聞いてどのようなことをすればいいのか明確にわかったので自信をもって行動ができるようになりました。この経験を活かして自分の夢を叶えたいと思います。

（山本睦実）